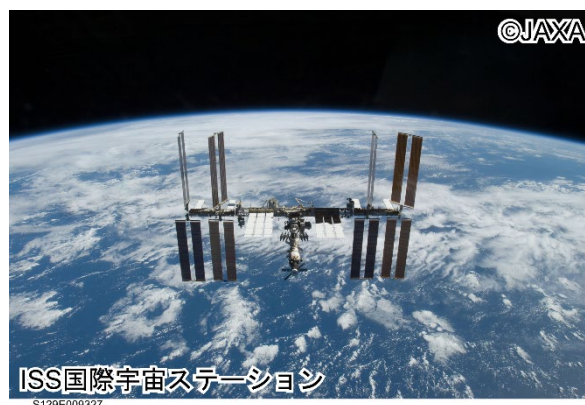
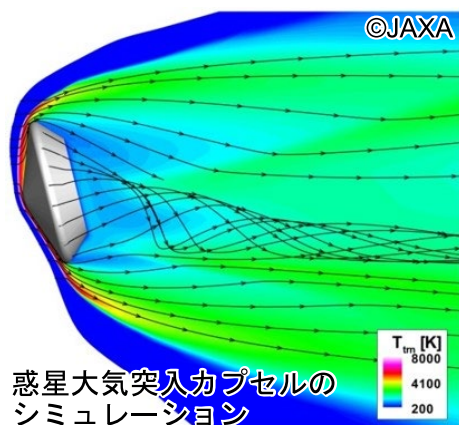


この度、山口県での次世代の航空宇宙輸送技術／エネルギー利用／材料開発の研究活性化を目指し、研究会を立ち上げる運びとなりました。その第1回目の活動として、**はやぶさカプセルの設計等をご担当され、惑星大気突入技術の国際的権威である JAXA 藤田和央先生、ISS 国際宇宙ステーション利用実験等を推進してこられました元 ISS 科学プロジェクト室・室長の JAXA 高柳昌弘先生**をお招きし、下記の講演会を開催致します。



記

日時：3月22日（金）

場所：山口大学工学部D講義棟D21室（**聴講者数次第で、C講義棟への変更の可能性あり**）

(1) 15:30～16:20（50分）

「将来の惑星探査にむけた熱空力課題への取り組み」

JAXA 宇宙科学研究所 教授 藤田 和央

(10分間休憩)

(2) 16:30～17:20（50分）

「国際宇宙ステーション計画 ～来るべき有人宇宙探査時代に向けて～」

JAXA 有人宇宙技術部門 上席研究開発員（元 ISS 科学プロジェクト室・室長） 高柳 昌弘

(10分間休憩)

(3) 17:30～17:50（20分）

「山口大学の次世代惑星大気突入技術への取り組み」

山口大学 准教授 葛山 浩

参加要領

- 1) 学生・教員・一般問わず、どなたでもご参加ください（無料）、2) 定員100名程度
- 3) **飛び入りでの参加も可能ですが**、参加希望者は、**3月20日までに**、所属・氏名を下記連絡先までE-mailにてご連絡頂けると幸いです。（※講演会場の収容人数に限りがあるため、先着順とさせていただきます）

連絡先：〒755-8611 山口県宇部市常盤台2-16-1 山口大学 工学部 総務企画係

TEL：0836-85-9053、E-Mail：en282@yamaguchi-u.ac.jp

（※）山口大学大学院創成科学研究科博士後期課程の学生および博士前期課程機械工学系専攻の学生は、「最先端〇〇研究科目」のポイントとして本講演会をカウントできます。